

DX, IoT, SDGs等、いろいろと気になるものの

「きっかけ」がつかめず悩んでいませんか？

部署・年代の違いを活かし、適切な問いを発見し、議論を反応させ、各人が納得する「自社のこれから」につなげるワークショップ体験研修

こんな研修会です

DXやSDGs等、急速に変化する世の中の流れの中で
- どこから手を付けていいかわからない
- 他社の「成功事例」を自社にうまく当てはめられない
- 組織ラインのタテ連携、部署間のヨコ連携が進まない
- 無意識の呪縛や敷居があって改革がしにくい
といったお悩みもあるのではないのでしょうか。

この研修は、「自社のこれから」をメンバーの「納得感」が自然に生まれるようにスマートに議論する方法を複数社によるワークショップを通して体験する会です。

こんな企業にオススメ！

- ☑ 自社を変えるきっかけやヒントが欲しい
- ☑ 自社の課題を整理するために実効性のある議論のやり方を知りたい
- ☑ 経営・中堅・若手や間接部門の意識の違いを活用し、知恵を結集し、強みにしたい

期待される効果

- ☑ 「自社のこれから」を議論するきっかけ
- ☑ タテ連携、ヨコ連携の推進方法の取得
- ☑ 現場のモチベーションアップ

日程 各回13:00~17:30



会場

山形県高度技術研究開発センター 研修室(山形市松栄2-2-1)

※新型コロナウイルス感染症の状況によりオンライン(Zoom)開催となる場合もあります。

参加費

無料(別途テキスト書籍をご用意ください)

講師

国立研究開発法人産業技術総合研究所
エレクトロニクス・製造領域製造技術研究部門

招へい研究員 **手塚 明 氏**

定員

10社程度

可能な限り、①「経営者・事業決定層」、②「中堅層」、
③「若手または間接部門」の各カテゴリーに1名以上
ご参加ください。



申込方法 別紙「参加申込書」をご提出ください。申込書がない場合は、下記までお問合せください。
山形県工業戦略技術振興課 中川(023-630-2696/ info-iot-yamagata@ypoint.jp)

趣旨・内容

日々変化する社会に対応するために、組織全体で主体性を持ち、多様な意見を取り入れながら会社の方針を作り上げ、アクションを起こしたいと思っている企業は多いと思います。

しかし、企業からは、「部署間連携がうまくいかない」、「部下から意見が出ない」、「上司に意見しにくい」等の課題もよくお聞きします。

この研修では、デザインブレインマッピングという手法とツールを用い、各人の違いを活かし、様々な場面に応用できる議論の仕方を学び、納得感のある合意形成につなげるワークショップを体験します。

DXやSDGsに向けたアクションのきっかけをつかむ機会にとどまらず、ダイバーシティを企業の強みにつなげ、様々な場面に応用できる議論メニューのデザインの方法を広く学ぶ機会でもあります。

ぜひ、周囲お誘いの上、この体験研修会をご活用ください。



デザインブレインマッピングとは

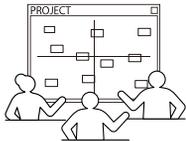
役職や年齢等が異なる個々人の思考や認識の違いを可視化し、その違いの背景を議論することで、納得感のある合意形成を支援するための手法と道具です。

ワークショップの流れ

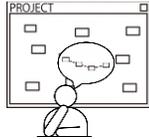
「自社のこれから」に向けて、組織の知恵を結集する方法をチームで議論する

第1回(10/21)

問題意識のセンシング
お互いの違いを活かす議論



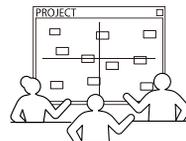
チームで議論・全体共有



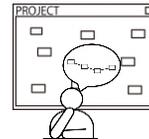
個人ワーク(※)

第2回(11/1)

阻害要因の炙り出し
因果関係推論と原因の発見



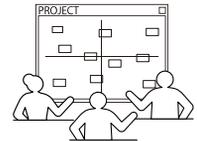
チームで議論・全体共有



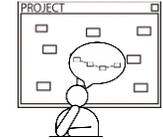
事前宿題による個人ワーク

第3回(11/18)

周りを動かす思いや目的
実現へのアクションプラン



チームで議論・全体共有



事前宿題による個人ワーク

※ オンライン開催時は第1回も事前宿題としますが、事前のフォローを行います。

参加要件

【準備いただくもの】

- 1人1台のWindowsパソコン
*PowerPointがインストールされているもの
*会場で貸し出しもできます
*オンライン開催となった場合はZoomを使用します
- Google Drive(Googleアカウントを登録)
*事前課題データ等のやり取りで使用します
- 図書「デザインブレインマッピング」
(丸善出版)ISBN 978-4-621-30362-7
*研修では本書を参照しながら効率よく話を進めていきます。
(講師は本図書の主執筆者ですが、印税は辞退しております)
*事前に読み込む必要はありませんが、ざっと読んでおいていただけるとベターです。
- DBMソフトウェア(トライアル版)
*参加申し込み後、事務局から配布します。

【参加にあたって】

- (1) 可能な限り、①「経営者・事業決定層」、②「中堅層」、③「若手または間接部門」の各カテゴリーから1名以上参加をお願いします。
- (2) 本勉強会は3回コースとなっておりますので、原則としてすべてご参加ください。(代理出席可)
- (3) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、オンラインでの勉強会となる場合は、進め方について別途ご連絡します。